

学校だより

穴水町立 向洋小学校

令和 2 年 9 月 1 日

【目指す学校像】

- 子どもにとって：『勉強がわかるから、楽しい学校』
- 保護者にとって：『信頼できるから、協力したくなる学校』
- 地域にとって：『活動が見えるから、応援したくなる学校』
- 教職員にとって：『子どもや仲間がいるから、働きたい学校』



1. 学校評価アンケート（7月実施）の結果について

臨時休校やコロナウイルス感染拡大防止のため、1学期は、1年生を除いて授業参観が行えませんでした。また、学校公開やふるさと教育に関する体験学習等も実施することができませんでした。そのため、学校評価アンケートには、全23項目のうち、学校公開や授業参観を通してお答えいただく5項目以外について、お答えいただきました。

お忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。結果と今後の取組についてお知らせいたします。

- <評価> A：「十分満足」「よくあてはまる」 B：「おおむね満足」「ややあてはまる」
C：「少し改善が必要」「あまりあてはまらない」 D：「大幅な改善や見直しが必要」「あてはまらない」

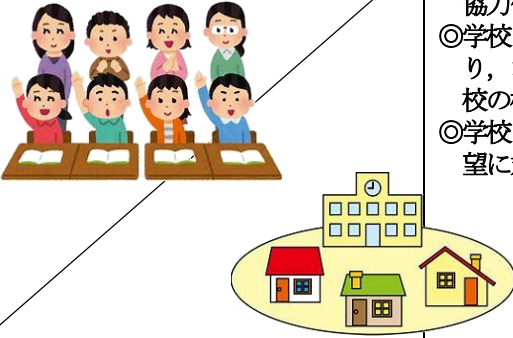
① 成果を認められた内容・項目

A+B=95%以上の項目（◎はA+B=100%の項目）



↑…昨年度7月より%値が上

↓…昨年度7月より%値が下

	児童	保護者	教職員
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・授業がわかりやすい。 ◎漢字・計算コンテストに向けて練習を頑張ることができた。 ◎家で勉強している。 ◎朝読書やスキルタイムで集中してがんばることができる。 ◎ノートに自分の考えを書くことができる。↑ 	<ul style="list-style-type: none"> ◎授業が楽しく分かりやすいと感じている。 ・漢字・計算コンテストに向けて勉強していた。 ・宿題や自学などの家庭学習に取り組んでいる。 ◎学校は、読み・書き・計算など、基礎・基本の定着に取り組んでいる。 ◎学校は、学習意欲が向上するような取り組みをしている。↑ 	<ul style="list-style-type: none"> ◎各種のテストの結果を、学力向上のために生かしている。 ◎授業では、本時のねらいを明確にしている。 ◎学び合いの場となるペア・グループ活動を取り入れている。 ◎既習や学んだことを活用し、考えや思いを表現できるように工夫している。 ◎児童に学習用語の定着を図る手立てをしている。 ◎宿題や自学など家庭学習の充実を図っている。 ◎学習のつながりを促す掲示を計画的に行っている。↑ ◎朝読書、スキルタイムは、共通理解のもとで取り組んでいる。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ◎学校は楽しい。 ◎何か困ったことがあれば先生に相談できる。↑ ◎学校のきまりを守ることができる。↑ ◎とりグループ（縦割り班）の活動は楽しい。 ◎係や当番、掃除をまじめにしている。↑ 	<ul style="list-style-type: none"> ◎学校生活が楽しいと感じている。 ◎学校は子どもたちの悩みなど相談に応じている。↑ 	<ul style="list-style-type: none"> ◎児童の悩みやトラブルに適切な対応をしている。 ◎いじめ調査・QUの結果に対して迅速に対応し、学級経営の土台としている。 ◎「学習ルール5」をもとに、学習規律の定着を図っている。 ◎行事や委員会活動など、児童が責任を持って活動できる場を設定している。 ◎各種行事等では、事前指導（めあてをもつ）と事後指導（ふり返る）を行い、次につなげている。 ◎ねらいを明確にして道徳の授業を行っている。

向上 体力	◎運動したり、体を動かす遊びをしたりしている。	・スポーツをしたり、外で元気に遊んだりしてお子さんに体力がついてきたと感じられる。↑ ◎学校は体力の向上に向けて取組をしている。↑	◎（ふれあいタイムを含む）遊びや運動で、進んで体力づくりに励むよう指導している。 ◎1校1プランに取り組んでいる。 ◎授業では、運動の楽しさを味わわせる工夫や適切な運動量の確保をしている。
生活習慣 基本的な	・朝、6時30分までに起きて登校する準備ができる。↓ ・あいさつを進んでいる。 ◎あきらめずにがんばっている。 ・家で決めたゲームなどの約束を守っている。↓ ・あとかたづけができる。↓	・早寝・早起きして朝ご飯を食べて登校している。 ・あいさつがしっかりとできている。↑	◎「3あ」を意識して指導している。 ◎生活習慣の改善に向けた取組や指導を計画的に行っている。 ◎ネットの使い方やマナーについて、計画的に指導している。
開かれた学校			◎学校の教育活動についての公開が適切に実施されている。 ◎PTA活動は、学校と連携してできている。 ◎地域の人材や施設と関わる授業が行われている。 ◎保護者、地域に必要な情報を提供している。 ◎保護者からの相談や要望に適切に対応している。

② 課題の残る内容・項目 C+D= 10%以上の項目

	児童	保護者	教職員
向上 学力	・家で読書をしている。↓	・読書をしている姿を見る。↓	・「話し合いじょうず」を使って指導している。↓
指導 生徒	・授業中、「ぺったんぴんぐー」に気を付けている。		
基本的な生活習慣	・忘れ物をしないで登校することができる。 	・家庭で決めたゲームなどの約束を守っている。↓ ・あとかたづけをさせている。↑	

【 成果 】

- ・保護者には、学力向上に向けての取組を肯定的に理解していただき、児童も学習に意欲的に取り組んでいる。
- ・いじめ調査やQUの結果を全職員で共有し、学級経営に生かすことで、児童も保護者も「学校は楽しい」「困ったことがあった時に相談できる」と感じている。
- ・授業やふれあいタイムでの体力向上につながる取組を肯定的に理解していただいている。
- ・「3あ+1運動」の1つである「あいさつ」においては、児童・保護者・教職員で共通して、成果を認める評価がされている。
- ・学校の教育活動についてご理解をいただき、家庭と地域との協力体制ができている。

【 課題 】

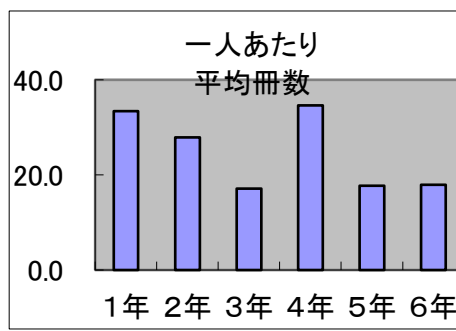
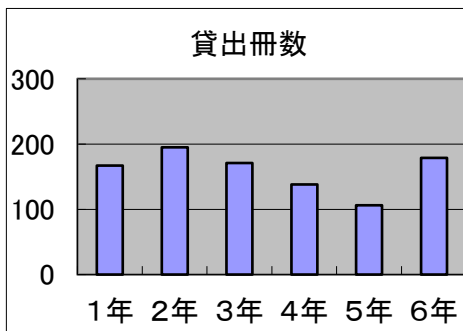
- ・6月から読書Weekを設定し、家庭での10分読書に取り組んでいるが、児童・保護者ともに「読書ができない」と感じている。（今年度は、コロナウイルス感染拡大防止により図書館の利用を制限しているため、本を借りる回数は例年に比べて減っている。）
- ・「ぺったんぴんぐー」の指導は継続しているが、依然として姿勢の維持についての課題がある。
- ・児童は「朝、6時30分までに起きて登校する準備ができる」の項目で肯定的な評価をしているが、「忘れ物がある」と答えている。

・「あとかたづけ」と「ゲームの約束」については児童と保護者で意識の差があり、「ゲームの約束」については、児童・保護者ともに昨年度と比較して課題が残るという評価が増えている。

2. 読書活動状況より ◆4月～7月貸出冊数

※コロナウイルス感染拡大防止のため、4月13日から5月31日までの臨時休業中は登校日に貸出を行った。6月からは、貸出を月・木曜（1・3・5年）、水曜（1・2年）、火・金曜（2・4・6年）とし、利用制限を行った。

	児童数	貸出冊数	同児童の昨年度 貸出冊数	一人あたり 平均冊数	同児童の昨年度 平均冊数	昨年度の 平均冊数
1年	5	167		33.4		86.8
2年	7	195	608	27.9	86.8	63.3
3年	10	171	633	17.1	63.3	56.2
4年	4	138	225	34.6	56.2	36.8
5年	6	106	221	17.7	36.8	26.3
6年	10	179	263	17.9	26.3	23.6
全校	42	956		22.7		48.6



昨年に比べて貸出冊数が減ったのは、授業日の減少、貸出日の半減、「全員借りるデー」を実施していない等が原因であるが、50冊読んだ児童もいる。興味関心の個人差が見えてきた。

3. 保健指導より <6月生活カレンダー集計結果から>

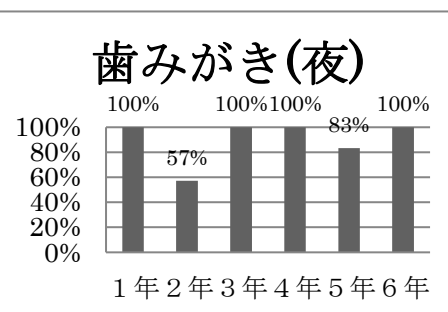
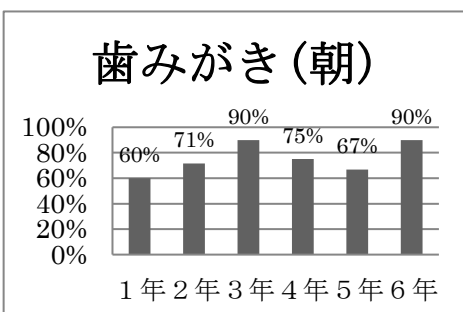
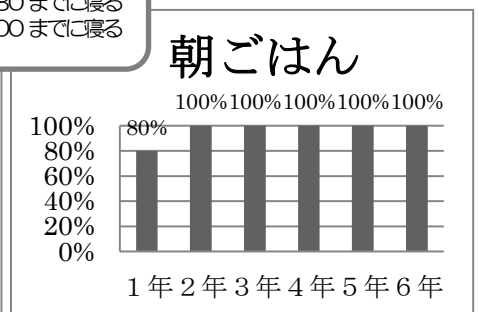
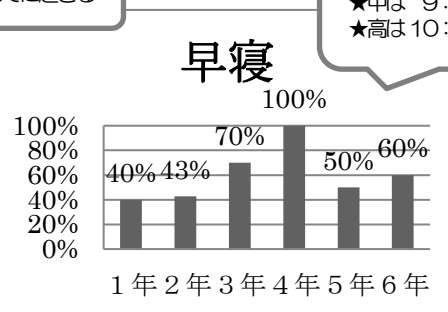
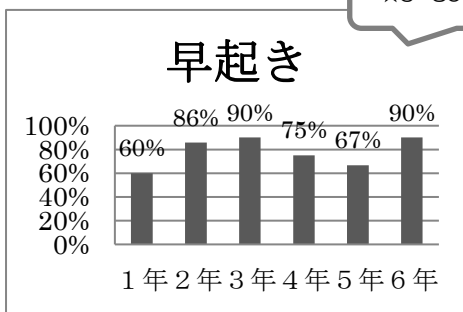
※実施5日間のうち、5日…◎ 4日…○ 3～2日…△ 1日以下…×
早寝のグラフは、◎・○（4日以上できた）の児童の割合



(1) 生活習慣について

★6：30までに起きる

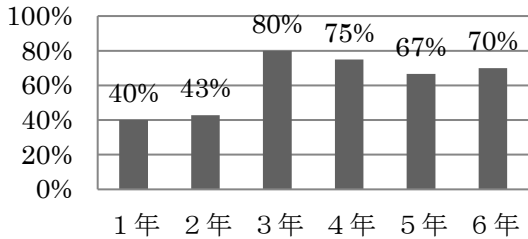
★低は 9：00までに寝る
★中は 9：30までに寝る
★高は 10：00までに寝る



早寝早起きの達成率が低い。保護者アンケートの中で、「長期の自粛生活で生活習慣が乱れてしまった」という意見があった。生活リズムの大切さについて、長期休みの前後に指導する必要がある。

(2) テレビ・ゲームについて

テレビ・ゲーム



「テレビ・ゲームの時間が1時間以内である」という項目の達成率が低く、特に低学年が達成できていない。

「テレビ・ゲーム」と「早寝」の間には正の相関があり、テレビ・ゲームを1時間以上している人は早寝ができていない傾向にある。4月に家庭でのネットルールを決めてもらい、学期毎に振り返りを行っているが、「宿題が終わってから」というように時間に言及していないものもあり、家庭によってばらつきがある。

<令和2年度4月の視力検査の結果>

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
検査人数(人)	5	7	10	4	6	10
A(1.0以上)	2	5	7	2	2	3
B(1.0未満0.7以上)	1	1	0	0	0	1
C(0.7未満0.3以上)	2	1	2	1	0	4
D(0.3未満)	0	0	1	1	4	2
1.0未満(%)	60	29	30	50	67	70
全校1.0未満(%)	50					
R1年度全国(%)	34.57					

視力1.0未満の児童…令和元年度全国34.57%に対し、今年度本校児童は50%であり、大きく上回っている。

4. 課題改善に向けての取組について

2学期もよろしくお願い致します。

<学力向上>

- ・授業では、今後も本時のねらいを明確にし、学び合いの場となるペア・グループ活動を取り入れていく。
- ・根拠を明確にして相手に伝わる説明ができるようにするために、話し合いの場を設定し、「話し合いじょうず」(話し合いにおける話型例)を活用させる。 他

<生徒指導>

- ・引き続き、行事等の前にめあてをもたせ、活動後には振り返りの時間を確保して、児童の達成感向上を目指す。
- ・毎月実施している「SOSシート」やQIテストを通して、トラブルや悩みを早期につかむ。また、職員間の情報交換を密にし、日常的にあいさつ、声かけを行い、話しやすい雰囲気づくりに努めるとともに、「ハートフルウィーク」では、学担、級外に関係なく相談できる体制をとる。 他

<体力向上>

- ・コロナ禍であるため、学年で分けながら、毎週金曜日のランランタイムや第4火曜日のふれあいタイムで、楽しくて運動量が確保できる活動に継続して取り組む。
- ・体育の授業の準備運動の中に、体力アップにつながる運動を取り入れていく。 他



<基本的な生活習慣>

- ・学期に2回実施している「生活カレンダー」では、1回目に達成率の低かった項目を2回目のめあてとして改善を図る。また、「めあてを決める」事前指導と「振り返る」事後指導を通して、規則正しい生活の定着を図る。
- ・ICT支援員と連携し、学年の発達段階に応じた情報モラル教育(ネットの使い方やマナー、ゲームの弊害など)を計画的に実施する。
- ・姿勢指導を継続するとともに、10月の視力検査時には、視力とテレビ・ゲームの関係について指導を行う。

<開かれた学校>

- ・HPや通信等で情報を発信するだけでなく、保護者や地域のからの意見や要望等の受信に努め、安心して相談できる環境づくりに取り組む。(10月に学校公開日を3日間設け、「参観アンケート」に協力していただく。)
- ・ふるさと教育やそれにかかわる親子行事についても、指導していただく方と相談し、コロナ対策を考慮しながら実施していく。

5. 保護者アンケートにおける回答理由・ご意見に対する今後の取組について

7月の保護者アンケートにおいて、1・2（成果あり回答）または3・4（課題あり回答）をつけた理由をご記入いただく欄を設けましたところ、9項目について回答理由をご記入いただきました。その中から3・4の回答理由をいただいた項目について、改善に向けて以下のように取り組んでいきたいと思っております。

評価項目	回答理由	改善に向けた取組
7 お子さんが読書をしている姿を見ますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・本を読んでもあまり理解できないのか、自分から進んで読書をしようとしていない。 ・ずっと見ていられないし、根気よく注意していない。 ・読書をするよりも体を動かしている方が好きなようだ。 	<p>低学年のお子さんには、借りてきた本をおうちの方が読んであげてもよいと思っております。一緒に読むことで、読書が楽しい時間になり、興味がわくかもしれません。絵本は読むのにあまり時間もかかりませんし、「面白かったね。また借りてきて。」とリクエストしてはどうでしょうか。学校でも、読書weekの取組を継続し、図書館司書による本の紹介や図書委員会の活動を通して図書館利用の活性化を図ってまいります。</p>
14 お子さんは、早寝・早起して朝ごはんを食べて登校していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・早寝が×。 ・長期の自粛生活で生活習慣が乱れてしまった為。 	<p>ここ数年、本校児童の健康面で「早寝」「視力」「姿勢」「歯みがき」といった点にやや課題が見られます。課題となっている点を焦点化すること、子どもたちの改善に向けた意識を高めることが必要です。そこで、「生活カレンダー」等の取組では、その2点を重視した事前指導と事後指導を行ってまいります。（今回の夏休みの生活カレンダーでは「<u>自分でめあてを決める</u>」ことを重視しました。）</p> <p>生活カレンダーについては、2学期以降も定期的に取り組んでまいります。子どもたちが、自分で自分の生活を整えることができるよう、ご家庭でも、その内容を一緒に確認するなどのご協力をお願いいたします。</p>
15 お子さんは、家庭で決めたゲームなどの約束を守っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ずっと見ていられないし、根気よく注意していない。 	<p>2学期に、ネットの使い方やマナー、ゲームの弊害など、情報モラルに関する授業を各学年の発達段階に応じた内容で実施します。（授業の内容は、学年だより等でお知らせします。）</p> <p>また、「向洋っ子 ネットルール」や「生活カレンダー」をもとに、子どもたちが<u>自分の生活をふり返ること</u>や、<u>自分でめあてやルールを決める</u>ことができるように指導をしてまいります。</p> <p>ご家庭でも、ルールや約束をお子さんと一緒に確認するなど、ご協力をお願いいたします。</p>
18 お子さんに、あとかたづけをさせていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・言わないと行動しない。毎日できる時と中途半端な時、しない時と様々。 ・何度も言わないとしないため、こちらが根負けしてしまう。 	<p>本校の「3あ+1」運動は、「あいさつ・あとかたづけ・あきらめない+安全」を意味しています。学校でも、毎月行われる全校朝礼の時間を活用し「3あ+1」のふり返りを行ってまいります。また、道徳や学活の時間、縦割りの活動、各行事等を通して、子どもたちには「あとかたづけ」が当たり前に行えることの素晴らしさも指導してまいります。一緒に取り組んでいきましょう。</p>

保護者の皆様には、お忙しい中アンケートにご協力をいただきありがとうございました。8月20日（木）に、第1回学校関係者評価委員会を開き、今回のアンケート結果や今年度の本校の取組について説明を行い、ご意見・ご感想をいただくことができました。ありがとうございました。

2学期も、学校・家庭・地域の連携を密にし、向洋っ子のために、さまざまな教育活動に取り組んでいきたいと思っております。ご理解・ご協力の程よろしくをお願いいたします。